

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科／インテリアデザイン専攻											
デザイン論 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	窪田 雅代			実務 経験	有	職種	インテリアコーディネーター				
授業概要											
インテリアコーディネーター1次試験突破に必要な力をつけ、インテリアコーディネーターになるための際低限必要な知識をつける。 過去問題を使用しながら、知識の定着と試験の傾向をつかむ。 模擬試験で演習を重ねることにより時間配分や試験へ慣れにより本番での実力を出せるように訓練する。											
到達目標											
インテリアコーディネーター資格試験 一次試験の合格を目標とする。											
授業方法											
インテリアコーディネーター1次試験の過去問題や練習問題を繰り返し解くことで知識の定着を図る。 授業のフロー（前回の小テスト➡各単元の見直し（単元ごと）➡問題演習➡解説➡宿題（過去問復習））を繰り返すことにより、過去問になれ、試験への実力をつけていく。											
成績評価方法											
試験・課題 60% 試験・課題を総合的に評価する ワーク・小テスト 30% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
単元ごとにテストを行い知識の定着を図る。試験の傾向をつかみ慣れることも必要。 欠席の場合、学習した範囲が抜け落ちてしまうため、翌週の授業までに自身で進めておくこと。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
インテリアコーディネーターハンドブック インテリアコーディネーター1次試験 過去問題徹底研究											
回数	授業計画										
第1回	1・インテリア販売 / 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる										
第2回	2・インテリアの歴史/ 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる										
第3回	3・インテリア計画（1）/ 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる										
第4回	3・インテリア計画（2）/ 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる										
第5回	3・インテリア計画（3）/ 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる										
第6回	4・色彩と造形/ 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科／インテリアデザイン専攻	
デザイン論 3	
第7回	5・家具（1） / 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる
第8回	5・家具（2） / 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる
第9回	6・ウィンドウトリートメント / 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる
第10回	7・各種エレメント / 問題演習を通し、苦手分野を把握し、より理解できるようになる
第11回	模擬試験 1 / 模擬試験（180分）+解説により実際の試験に近い形で演習をし試験合格に向けての実力を付ける
第12回	模擬試験 2 / 模擬試験（180分）+解説により実際の試験に近い形で演習をし試験合格に向けての実力を付ける
第13回	模擬試験 3 / 模擬試験（180分）+解説により実際の試験に近い形で演習をし試験合格に向けての実力を付ける
第14回	模擬試験 4 / 模擬試験（180分）+解説により実際の試験に近い形で演習をし試験合格に向けての実力を付ける
第15回	総復習・まとめ / 試験直前対策として特に苦手な問題を復習し、本番に備える